

令和7年版 農薬一覧(温州ミカン・小ミカン)(令和6年12月11日現在)

農薬は使用上の注意書きをよく読んで使用しましょう！！

鹿児島県園芸振興協議会始良支部

	系 統 名	成 分 名	F R A C コード (殺菌剤)	農 薬 名	使 用 時 期	散布量 ($\frac{\text{g}}{\text{L}}/10\text{a}$)	農薬使用回数 注1	成分使用回数				毒 性	適 用 病 害 名 注2												
					日 前 まで								そうか病	かいよう病	黒点病	黄斑病	灰色かび病	褐色腐敗病	赤衣病	貯蔵病害	薬害軽減				
殺菌剤	無機殺菌	水酸化第二銅	M1	コ サ イ ド 3 0 0 0	生育期	200 ～ 700	－	－				普		○	○			○							
	混合剤	①テフコナゾール,②トリフロキシストロビン	3,11	ナティーボフロアブル	前日	200 ～ 700	3	①3	②3	注3		普	○		○		○			☆					
	有機硫黄	マンゼブ	M3	ジマンダイセン水和剤	み30, か90	200 ～ 700	4	4				普	み		○	○		○	○						
		マンネブ	M3	エムダイファー水和剤	み60, か90	200 ～ 700	2	2				普			○										
	アミド	ペンチオピラド	7	フルーツセイハー	前日	200 ～ 700	3	3				普	○		○		○								
	その他	ジチアノン	M9	デランフロアブル	30	200 ～ 700	3	3				劇	○		○										
		イミノクタジナルベシル酸塩	M7	ベルコートフロアブル	前日	200 ～ 700	み3 か2	み3 か2				普								☆					
		ベノミル	1	ベンレート水和剤	前日	200 ～ 700	み4 か2	み4 か2				普								☆					
その他		シアゾファミド	21	ランマンフロアブル	前日	200 ～ 700	3	3				普						○							
		炭酸カルシウム	－	クレフノン	－	－	－	－				普									○				

	系 統 名	成 分 名	I R A C コード (殺虫剤)	農 薬 名	使 用 時 期	散布量 ($\frac{\text{g}}{\text{L}}/10\text{a}$)	農薬使用回数 注1	成分使用回数			毒 性	適 用 害 虫 名 注2																
					日 前 まで		回 以 内	回 以 内				ミ カ ン ハ ダ ニ	ミ カ ン サ ビ ダ ニ	チャノ ホ コ リ ダ ニ	チャノ キ イ ロ ア ザ ミ ウ マ	カイ ガ ラ ム シ 類	コナ カイ ガ ラ ム シ 類	ア ブ ラ ム シ 類	カ メ ム シ 類	ゴ マ ダ ラ カ ミ キ リ	訪 花 害 虫 (注5)	ミ カ ン ハ モ グ リ ガ	ア ゲ ハ 類	ナ メ ク ジ 類				
殺虫剤	ピレスロイド	ペルメトリン	3A	園芸用キンチョールE	14	—	6	6			普								○									
		フェンプロパトリン	3A	ロ デ ィ ー 乳 剤	7	200 ～ 700	4	9	注6		劇				○			○	○		○	○						
		ビフェントリン	3A	テルスター水和剤	前日	200 ～ 700	3	3			普				○			○	○			○						
	ネオニコチノイド	アセタミプリド	4A	モスピランSL液剤	14	200 ～ 700	3	3			劇				類	○		○	○	成虫	○	○	○					
						30 ～ 75 株元散布																					○	
		イミダクロプリド	4A	アドマイヤーフロアブル	14 注7	200 ～ 700	3	3			劇				類	○		○	○	成虫		○						
		クロチアニジン	4A	ダントツ水溶剤	前日	200 ～ 700	3	6	注8		普				類	☆	○	○	○	○	○	○	○	○				
	ジノテフラン	4A	スタークル顆粒水溶剤	前日	200 ～ 700	3	3			普				○	☆	○	○	○	○	○	○							
	その他	トルフェンピラド	21A	ハチハチフロアブル	前日	200 ～ 700	2	2			劇		○	○	類		○	○		○				○				
		クロルフェナピル	13	コテツフロアブル	前日	200 ～ 700	2	2			劇		○	○	類													
		スルホキサフロル	4C	トランスフォームフロアブル	前日	200 ～ 700	3	3			普				類	○		○		成虫								
	殺ダニ	スピロメシフェン	23	ダニゲッターフロアブル	前日	200 ～ 700	1	1			普	○	○	○	○	やや遅効性(卵～幼虫に効果、成虫にやや遅効的)												
		ピフルブミド	25B	ダニコングフロアブル	前日	200 ～ 700	1	1			普	○				速効性(卵～成虫に効果)												
		アシノナピル	33	ダニオーテフロアブル	前日	200 ～ 700	1	1			普	○				速攻性(卵～成虫に効果)												
		①アバメクチン②エトキサゾール	6,10B	メビウスフロアブル	み7,か14	200 ～ 700	2	①3	②2	注9	劇	○	○	○	類	速攻性(卵～成虫に効果)									○		○	
	天然物	マシン油	UNM	ハーベストオイル 注10	時期指定	200 ～ 700	—	—			普	○				○												
		マシン油	UNM	高度マシン95 注10	時期指定	—	—	—			普	類				○												

<表の見方> ○…対象病害虫に登録有り ☆…種によっては登録有り み…温州みかん(小みかん含む)で登録 か…かんきつ(みかんを除く)での登録

注1) 農薬使用回数は表の回数以内とする。また、成分が同一の農薬は表の成分使用回数以内とする。

注2) 適用病虫害名は主なものについて記載した。

注3) チオファネートメチル、Qo I 剤は、耐性菌発生の恐れがあるため連用しない。

注4) チオファーネートメチルの使用回数は8回以内(但し、塗布は3回以内、散布は5回以内)

注5) 訪花害虫は、コアオハナムグリ、ケシキスイ類のことである。

注6) フェンプトパトリンの使用回数は9回以内(但し、噴射は5回以内、散布及びくん煙は4回以内)

注7) 但し、露地栽培については、発芽期から開花期を除く。

注8) クロチアニジンの使用回数は6回以内(但し、樹幹散布は3回以内、散布は3回以内)

注9) メビウスフロアブルの有効成分のうち、アバメクチンはアグリメックと同一成分、エトキサゾールはバロックフロアブルと同一成分なので、散布回数に留意する。

注10) マシン油は使用時期により散布濃度が異なる。使用前には表示ラベルをしっかりと確認する。